

<2013～2017年度の入学生>

日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 バリアフリーデザイン専修

学校のウェブサイト <http://www.n-fukushi.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	生態学概論 森林保護学(旧 森林の保護) ビオトープ研究
ビオトープ論	都市生態系の保全 ビオトープ研究
環境関連法	都市生態系の保全 森林保護学(旧 森林の保護) ビオトープ研究 環境政策論 環境経済学(旧 環境保全と経済) 環境共生のまちづくり
専門科目	
計画部門	環境共生のまちづくり ビオトープ計画施工演習
施工部門	造園学 ビオトープ計画施工演習

平成30年3月16日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	<2013～2017年度の入学生> 日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 バリアフリーデザイン専修 を 平成（ ）年（ ）月（ ）日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

<2013～2017年度の入学生>

日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 バリアフリーデザイン専修

履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		生態学概論	生態学
		森林保護学(旧 森林の保護)	生態学、環境関連法
		ビオトープ研究	生態学、ビオトープ論、環境関連法
		都市生態系の保全	ビオトープ論、環境関連法
		環境政策論	環境関連法
		環境経済学(旧 環境保全と経済)	環境関連法
		環境共生のまちづくり	環境関連法、計画部門
		ビオトープ計画施工演習	計画部門

↑いずれかに○を記入↑

平成30年3月16日現在

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	<2013～2017年度の入学生> 日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 バリアフリーデザイン専修 を 平成()年()月()日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方です。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

<2013～2017年度の入学生> 日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 バリアフリーデザイン専修			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		生態学概論	生態学
		森林保護学(旧 森林の保護)	生態学、環境関連法
		ビオトープ研究	生態学、ビオトープ論、環境関連法
		都市生態系の保全	ビオトープ論、環境関連法
		環境政策論	環境関連法
		環境経済学(旧 環境保全と経済)	環境関連法
		環境共生のまちづくり	環境関連法
		ビオトープ計画施工演習	施工部門
		造園学	施工部門

↑いずれかに○を記入↑

平成30年3月16日現在

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

<2018年度以降の入学生>

日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 建築バリアフリー専修

学校のウェブサイト <http://www.n-fukushi.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	生態学概論 森林保護学 ビオトープ研究
ビオトープ論	都市景観生態学 ビオトープ研究
環境関連法	都市景観生態学 森林保護学 ビオトープ研究 環境政策論 環境経済学 環境共生のまちづくり
専門科目	
計画部門	環境共生のまちづくり ビオトープ計画施工演習
施工部門	造園学 ビオトープ計画施工演習

平成30年3月16日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	<2018年度以降の入学生> 日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 建築バリアフリー専修 を 平成 () 年 () 月 () 日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

<2018年度以降の入学生>

日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 建築バリアフリー専修

履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		生態学概論	生態学
		森林保護学	生態学、環境関連法
		ビオトープ研究	生態学、ビオトープ論、環境関連法
		都市景観生態学	ビオトープ論、環境関連法
		環境政策論	環境関連法
		環境経済学	環境関連法
		環境共生のまちづくり	環境関連法、計画部門
		ビオトープ計画施工演習	計画部門

↑いずれかに○を記入↑

平成30年3月16日現在

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	〈2018年度以降の入学生〉 日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 建築バリアフリー専修 を 平成（ ）年（ ）月（ ）日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方です。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

〈2018年度以降の入学生〉

日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 建築バリアフリー専修

履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		生態学概論	生態学
		森林保護学	生態学、環境関連法
		ビオトープ研究	生態学、ビオトープ論、環境関連法
		都市景観生態学	ビオトープ論、環境関連法
		環境政策論	環境関連法
		環境経済学	環境関連法
		環境共生のまちづくり	環境関連法
		ビオトープ計画施工演習	施工部門
		造園学	施工部門

↑いずれかに○を記入↑

平成30年3月16日現在

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名